

電子Manifestははじめませんか？

電子Manifestの導入メリット



作業の効率化

保管義務のあるManifestが電子上で保存されているため、長期間の保管やファイリングの手間がなくなります。



行政報告が不要

電子Manifest利用分は自動で行政報告されるため、面倒なManifest交付等状況報告は不要になります。



法令の遵守

Manifestの必須項目をシステムで管理しているため、入力漏れを防止できます。また紛失の心配もありません。

こんな導入ハードル感じていませんか？

JWNETにログインして操作するのは難しそう...



事前設定やマニュアルを確認しての操作は大変！



専任の担当者を育成しないといけない...



そんなお悩み

DXE 処理 が解決します！



DXE 処理の特長

代行起票でらくらく登録！

代行起票とは、産廃知識に長けた収集運搬業者が代わりにマニフェストを起票する仕組みです。

排出事業者様は電子マニフェストを登録するための JWNET の設定や操作をする必要がございませんので、排出事業者様の作業負担なく、電子化を進めることができます。

また、DXE 処理は、ASP 事業者（JWNET 公式認定の接続業者）である DXE 株式会社が提供しているため、安心です！

DXE 処理を利用したマニフェスト起票の仕組み

登録した受注データを元に収集運搬業者がマニフェストを起票するため、排出事業者様は JWNET を意識せずに電子化を進められます。



排出事業者様へのお願い

JWNET
必要情報の
提供

代行起票
への同意

この2点を行うだけで
簡単にご利用可能となります！



※別紙の『JWNET 加入申込書兼 EDI 連携申込書』を記載頂ければ、
電子マニフェストへのお申込手続きも代行致します。